

福祉懇談会（満日地区） 日時：令和4年9月18日（日）13：30～15：00 会場：旧満日小学校体育館  ※アンケート調査の実施 対象27名内15名より回答 回収率55.56%	出席者
	満日コミ協：長谷川実会長、菅井副会長、皆川副会長、柳澤副会長、帆苺正悟会計、 杵鞭義夫事務局長、坂爪事務局次長、田中参与、渡辺誠一総務部長、小檜山教育・文化部長、 昆環境・安全部長、高橋福祉・健康部長 満日コミ協社会福祉部特別部会：北上部員、杵鞭美枝子部員、長谷部部員、帆苺正好部員、山田部員、 帆苺征子部員、小池部員、佐藤部員 七日町町内会：渡辺敬二副会長 満願寺町内会：神田氏 阿賀小学校満日PTA：長谷川誠委員長、石川副委員長 秋葉区健康福祉課：相馬課長 秋葉区社協：横山事務局長補佐、佐藤地区担当、宮腰SC

課題	取り組み	備考
<b>○住みよいまちづくりについて</b> ・子供から高齢者まで笑顔が絶えない楽しい満日が福祉のストーリーガン。どう作り上げていくか。 →一人暮らしから大家族まで多様化している。 →誰がやるか主体が見えない。	<b>○住みよいまちづくりについて</b> ・問題点を拾い出し、検討会を立ち上げ解決に向け動く。委員には若い人、PTA や消防団に入ってもらおう。 →隣組が一番近隣の状況が分かるため隣組で意見を集約し、PTA は PTA で意見を集約し検討する。 →参加型のイベントを行うと良い。 →福祉施設の人達を巻き込んだイベントを検討する。 ・コミ協の事業のやり方、進め方にも再検討が必要。町内会と常に打ち合わせをしながら進めていく。 →課題を一つ一つ整理し検討し、まとめていく中で整頓できると良い。	コミ協 地区社協 自治会町内会 PTA 消防団

課題	取り組み	備考
<p>○地域行事について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花植え・収穫祭は子どもの参加有り。地域と子どもの交流の場となっているが、コロナ禍でもあり参加者が少ない。</li> <li>・町内で祭りがあったが現在はない。何かしたいと思うができていない。(七日町)</li> <li>・寺小屋みたいに年配の人から折り紙など色々教えてもらう機会を作ってほしい。体育館を開放してほしい。</li> </ul>	<p>○地域行事について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も若い人の考えを取り入れると良い。PTA に働きかけ企画段階から入ってもらい計画する。参加型のイベントがあると良い。運動会、輪投げ、グランドゴルフなど。</li> <li>→PTA は働いているため毎回出席することは難しいが、前向きに検討する。</li> <li>・子供の見守り・遊びの提供など、子どもの居場所が立ち上げを検討する。</li> </ul>	<p>コミ協 地区社協 自治会町内会 PTA</p>
<p>○明るく元気な地域づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流として花植えや賽の神などの行事を、癒やしの福祉ゾーンでできると良いが、公園整備事業から外れ市からの助成対象外となる。</li> <li>→財源の確保が必要となる。</li> </ul>	<p>○明るく元気な地域づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・B&amp;G を活用し満日の芸能祭と癒やしの福祉ゾーンの福祉祭りを合同で開催できないか検討する。けやき福祉園で以前行っていたジャズ演奏も含めて検討する。</li> <li>・花をけやき福祉園から購入している。繋がっていけると良い。</li> <li>・今後、癒しの福祉ゾーンとの交流を検討する。</li> </ul>	<p>コミ協 地区社協 自治会町内会</p>
<p>○安全で安心な地域づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に発令・発表される、防災情報の警戒レベル3(高齢者等避難)を、地域にどのように通達するか課題。</li> <li>・高齢者は足腰が弱くなりコミセンまで歩くことが難しい。</li> </ul>	<p>○安全で安心な地域づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上を対象とした防災訓練の実施を検討する。</li> <li>・役割を確認する。</li> <li>→各町内の自主防災組織は住民を避難所まで避難させる。コミ協は避難所の運営を担当する。</li> <li>・防災に関しても基本は隣組。誰が避難できないか把握できているため、隣組で要支援者を救助する体制を作れると良い。</li> </ul>	<p>コミ協 自治会町内会</p>

○相談しやすい体制づくりについて

- ・今までは隣同士の繋がりがあるが今後は難しい。高齢者や認知症の人が増えるにあたり、隣組での情報交換が重要となってくる。
- ・日ごろ高齢者の声かけ・相談を受けているが、個々の状況が違ってきている。高齢者に対する取り組みは大切である。
- ・高齢者の一人暮らし等大変な世帯が増えている。
- ・まんまるクラブ(居場所)の利用者が少なくなっている。
- ・若い世代を巻き込み顔の見える関係づくりが必要である。
- ・公共交通機関がない。
- ・お茶の間・買物・通院の移動に困っている。

○相談しやすい体制づくりについて

- ・困りごとの事象に対応できる連絡先の配付を検討すると良い。
- ・癒しの里連絡協議会の協力を得て、買い物支援を検討している。

自治会町内会